

# AIと雇用 社労士の立場で考えること



社会保険労務士事務所ヨルベ

1

生成AIの基礎知識

2

社会保険労務士の役割

3

まとめ

# プロフィール

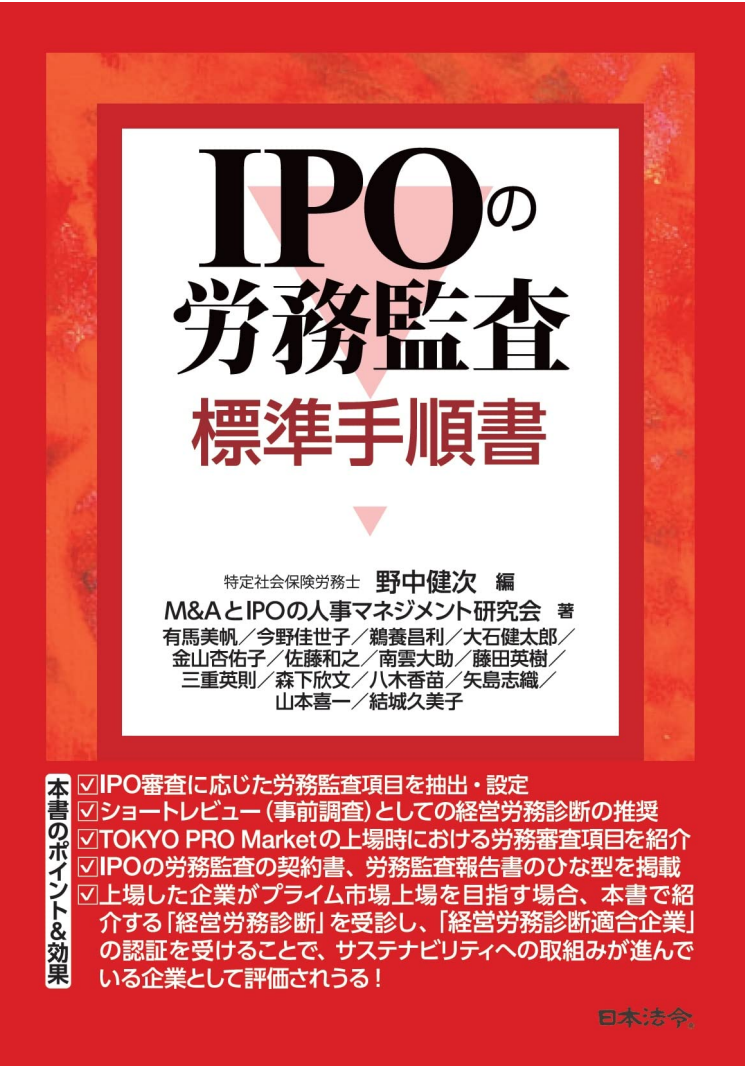
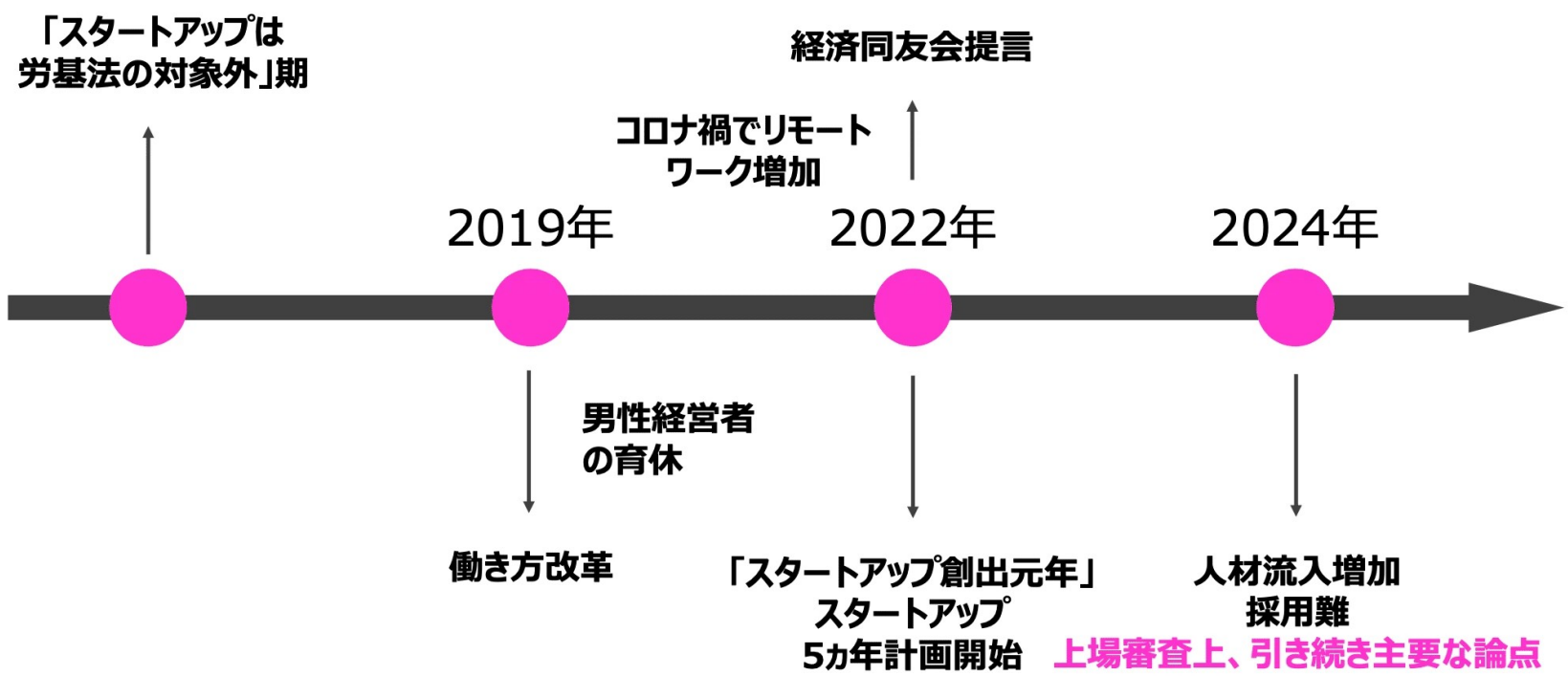
社会保険労務士事務所ヨルベ  
金山杏佑子

- 全国社会保険労務士会連合会  
イノベーションAIプロジェクト 委員
- 株式会社GROWTH VERSE 常勤監査役

note📝 : [https://note.com/sr\\_yorube/](https://note.com/sr_yorube/)



自己紹介



スタートアップの労務マップ

社会保険労務士事務所ヨルベ

| 内容   | 対象    | 納付時期 | 見直し      |
|------|-------|------|----------|
| 労働保険 | 労災&雇用 | 労働者  | 年1回（～3回） |
| 社会保険 | 健保&厚年 | 雇用主も | 毎月       |

人を雇う  
→【労働保険加入】  
→週20H～雇用保険  
→週30H～社会保険  
etc.

→【雇用契約締結】  
→【36協定届出】  
→【労使協定届出】

人が辞める  
→【雇用保険喪失】  
→【社会保険喪失】  
→【未払残業代の有無確認】

労務管理・・・各種事態への対応／服務規律／情報管理  
Q. 怪我・病気をしたら？ 産休・育休は？ リモートワークは？

人が増える  
→【就業規則届出】  
→【規定作り】  
→【安全衛生】  
-賃金規定  
-退職金規定  
-個人情報保護規定  
etc.  
→【保険受給手続】  
-評価制度  
-福利厚生  
-50人～衛生委員会

就業規則・・・必要事項の網羅  
Q. 休職は？ 懲戒は？ 解雇は？

人を育てる&会社を育てる  
→【規定作り】  
→【安全衛生】  
-50人～衛生委員会

人事制度・・・  
Q. どんな組織にしたいか？

会社を設立する&報酬が発生する  
→【社会保険加入】

issue up

課題多きスタートアップ経営者の育児

エコシステム成長の鍵を握る  
「経営と育児の両立」の課題と改善案

社会保険労務士事務所ヨルベ代表  
金山 杏佑子氏に学ぶ





GROWTH VERSE

データ × AIで企業の成長力を最大化する

講座内容

業務関連分野

社会保険労務士向け生成AI活用ガイドブックについて

資料ダウンロード

本講座では、近年あらゆる分野でその活用が広がっている生成AIについて、社労士業務への活用の可能性を探り、業務の効率化や新たなビジネスチャンスを創り出すことを目指し連合会が作成した「社会保険労務士向け生成AI活用ガイドブック」を有効に活用いただくための内容説明及び解説をいたします。

社会保険労務士向け生成AI活用ガイドブックについて（78分）

公開日 2024年09月09日

社会保険労務士向け生成AI活用ガイドブックについての内容説明・解説

連合会イノベーションAIプロジェクト  
プロジェクトリーダー 河村卓 氏  
委員 大江広満 氏  
委員 加藤秀幸 氏  
委員 金山杏佑子 氏  
委員 三田弘道 氏

受講する

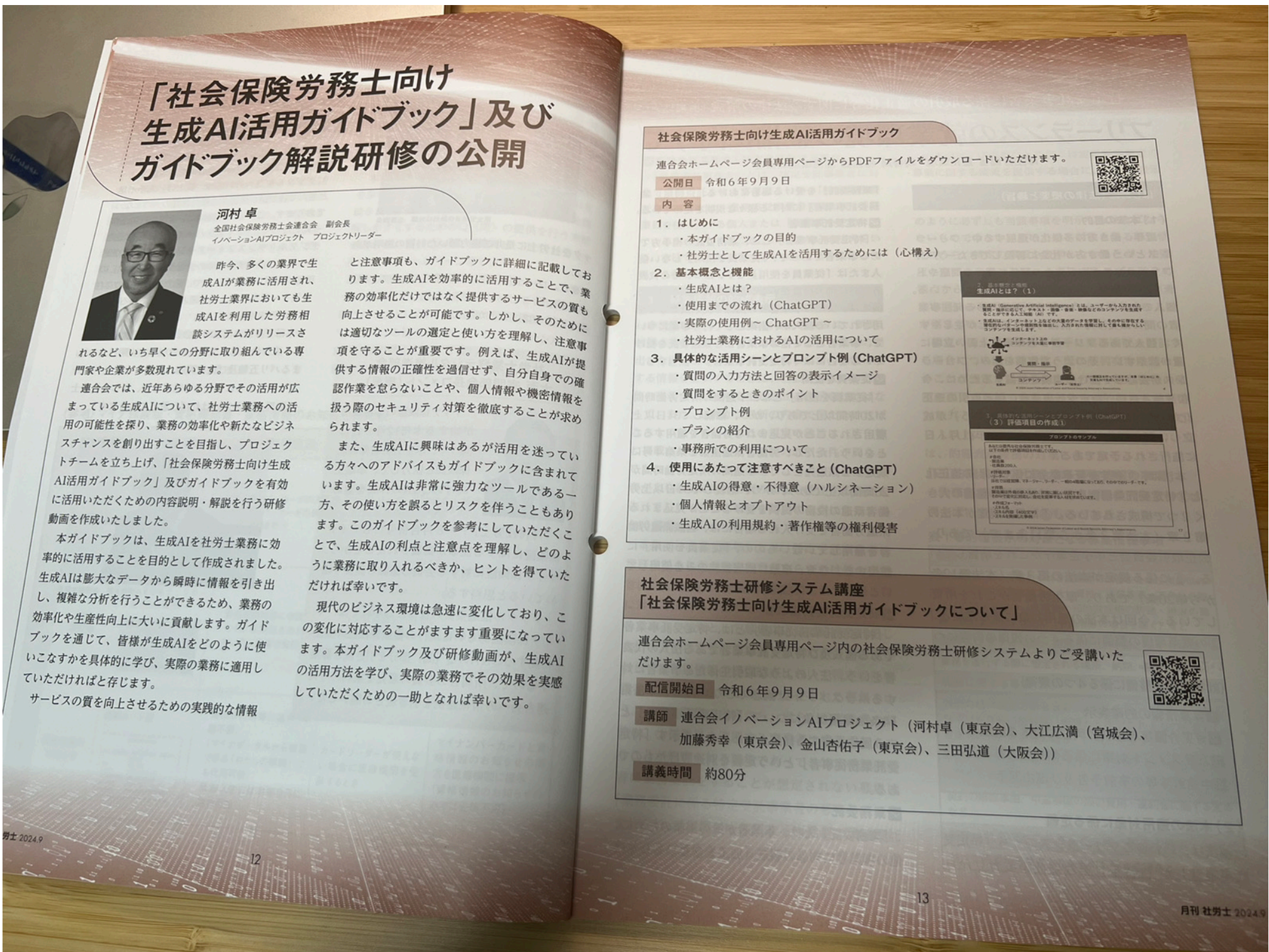
社会保険労務士向け  
生成AI活用ガイドブック

全国社会保険労務士会連合会  
イノベーションAIプロジェクト  
2024年9月9日

AIガイドブック及びeラーニングを公開しました。

→URL

月刊社労士9月号にも詳細が掲載されています。





<https://cdn.openai.com/sora/videos/tokyo-walk.mp4>

<https://twitter.com/ctgptlb/status/1758195624846246010?s=20>

話したいことも、話せないことも。



音声会話型おしゃべりAIアプリ



# AI Agent とは

定義が曖昧だが、下記のような特徴を持つAIシステムをAIエージェントと呼ぶことが多い。

|     |       |  |
|-----|-------|--|
| 特徴① | 自律性   | 普通のAIチャットサービスは、ユーザーの指示に基づいて動作するのに対し、AIエージェントは、与えられた目標に基づいて独立して行動し、ユーザーの介入を最小限に抑える。                           |
| 特徴② | 目標指向  | 普通のAIチャットサービスは、ユーザーの質問に答えることに主眼を置いているのに対し、AIエージェントは、特定の目標やタスクの達成に向けて計画を立てて行動する。                              |
| 特徴③ | 高度な推論 | 普通のAIチャットサービスは、シンプルな一問一答に限定されることが多い。AIエージェントは、複雑で連続した対話の中からタスクを処理する能力を持つ。必要に応じて複数のAgentを用意して協調し問題を解決することもある。 |

[2408.02479] From LLMs to LLM-based Agents for Software Engineering: A Survey of Current, Challenges and Future (arxiv.org)

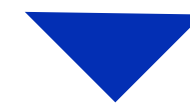
社会保険労務士業務の未来予測

|   | 年           | AIによる業務の変化                    | 法制度の変化                      | 社労士の役割の変化                    | 労働市場の変化                      | クライアントとの関係                 |
|---|-------------|-------------------------------|-----------------------------|------------------------------|------------------------------|----------------------------|
| 1 | 10年後 (2035) | 定型業務の大部分が自動化。書類作成・申請業務はAI+RPA | 電子申請の義務化、AI活用ガイドラインの整備      | 手続代行からコンサル業務へシフト。リスク管理が主業務に  | 外国人労働者・高齢労働者の増加。フリーランスが拡大    | スポット相談・データ分析型のコンサルティングが主流  |
| 2 | 20年後 (2045) | 社労士の監修のもとAIが契約書・規則のドラフトを作成    | AIの労務判断を規制し、監査義務化           | AI監査役・戦略コンサルタントとしての役割が拡大     | 高度人材の争奪戦が進み、リスクリングが必須        | 社労士と企業のパートナーシップがより戦略的に     |
| 3 | 30年後 (2055) | 完全自動化が進み、AIが戦略提案を行う時代へ        | 労働法が全面改正。フリーランスや高齢者の働き方が大きく | 企業の人的資源管理のコンサルティングが主要業務に     | AIと人間の協働が当たり前の時代に。柔軟な働き方が主流  | 社労士の独占業務が減少し、コンサル中心に       |
| 4 | 40年後 (2065) | 人間が介在する業務はごくわずかに。AIと労務管理の役割が  | AIによる人事決定の透明性確保が法律化         | AIとの協業が前提。人間の介入は倫理的判断・トラブル解決 | 人間の仕事が希少化。シニア・外国人・AIが共存する市場へ | 企業・個人の枠を超え、社会全体の労務コンサルに拡大  |
| 5 | 50年後 (2075) | AIが独立して労務管理を遂行。社労士は監視・介入役へ    | 雇用の概念が消滅し、契約ベースの労働市場へ移行     | 社労士は労働市場の監督者・調停者として機能        | 労働の概念が消失し、プロジェクト型社会へ変化       | 企業の枠を超え、労働市場全体を監視・最適化する役割へ |

AI時代の株式会社とコーポレートガバナンスの未来予測

|   | 年           | AI時代の株式会社の変化             | コーポレートガバナンスの変化            |
|---|-------------|--------------------------|---------------------------|
| 1 | 10年後 (2035) | AIが経営判断を支援。プロジェクト型組織が増加  | AI活用の法整備。監査役がAI監視を担う      |
| 2 | 20年後 (2045) | AI取締役の導入。DAO（分散型自律組織）が台頭 | AI監査の義務化。取締役会の分散化         |
| 3 | 30年後 (2055) | 完全AI経営企業の誕生。フリーランス経済の主流化 | AI取締役の法的責任が明確化。自動ガバナンス化   |
| 4 | 40年後 (2065) | 株式会社の縮小。プロジェクト単位の契約社会へ移行 | 監査機関の完全自動化。企業の法的責任の分散化    |
| 5 | 50年後 (2075) | 株式会社の消滅。AIが経済を自律管理する時代へ  | コーポレートガバナンスの消滅。AIが社会運営を管理 |

個別業務の効率化



社内ツールによる全社的な業務効率化



人的資本管理の高度化



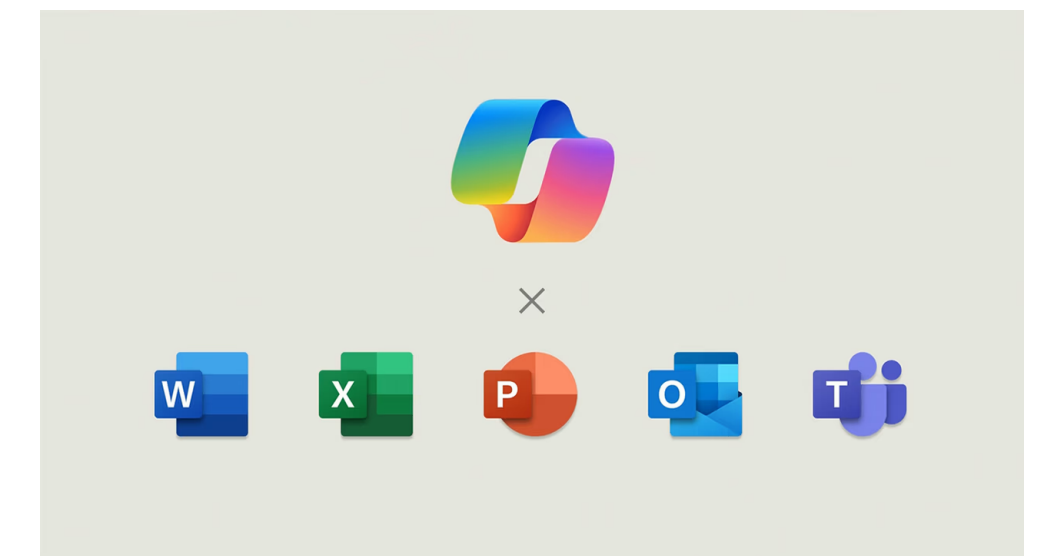
RPAとの組み合わせによるデータ処理の高度化

個別業務の効率化

プロンプトエンジニアリングの活用

社内ツールによる全社的な業務効率化

Microsoft 365 Copilotなど



人的資本管理の高度化

一人の人間の頭では完結しない複雑なシミュレーション

RPAとの組み合わせによる  
データ処理の高度化

大量の業務をAIが自律的にこなしていく

≡ NotebookLM

ソース ⓘ

すべてのソースを選択

Getting Started with ...

Getting The Most Out...

NotebookLM Features

NotebookLM Glossary

NotebookLM Troubles...

Using NotebookLM A...

Using NotebookLM F...

Using NotebookLM wi...

Introduction to NotebookLM

設定

メモを追加

すべてのメモをソースに変換

すべて選択

記載されたメモ

About this notebook

This notebook is designed to help you learn about NotebookLM's features while actually using the product. Start by clicking on this note to read it in its entirety. NotebookLM lets you read, take notes, ask questions, organize your ideas, and much more -- all with the power of Google AI helping you at every step of the way. On the left you can see a list of "sources" that are included with this notebook. In this case,

記載されたメモ

Why can't I write a note?

This is a view-only public notebook, so you are limited to reading the sources and asking questions. You also can't create Notebook Guides like "Briefing Doc" or "FAQ." When you create your own notebook, you'll be able to do much more: upload your own sources, write notes, and use the AI to transform your notes or sources by turning them into outlines, study guides, and much more.

記載されたメモ

Make it personal!

Because this particular notebook includes sources that describe how NotebookLM works, the AI is skilled at giving you personalized advice about how to use the tool. Just describe what you'd like to do in the chatbox, and you'll generally get good advice about how you can integrate NotebookLM into your workflow. Examples include:  
*How can I use NotebookLM to analyze earning reports from multiple companies?*

チャットを表示

8 個のソース

入力を開始します...

→

\* Notebook ガイド

NotebookLM は不正確な情報を表示することがあるため、生成された結果をよく確認するようにしてください。

# 生成AIの基礎知識

**ChatGPTはGenerative Pre-trained Transformerの略ですが、Pre-trainedの意味は？**

**1**

**予め構築された**

**2**

**予め生成された**

**3**

**予め学習された**

ChatGPTはGenerative Pre-trained Transformerの略ですが、Pre-trainedの意味は？

1

予め構築された

2

予め生成された

3

予め学習された

## 生成AIの「ハルシネーション」はどのような意味？

1

生成AIが奇抜な回答を行うこと

2

生成AIが存在しない回答を行うこと

3

生成AIが有害な回答を行うこと

## 生成AIの「ハルシネーション」はどのような意味？

1

生成AIが奇抜な回答を行うこと

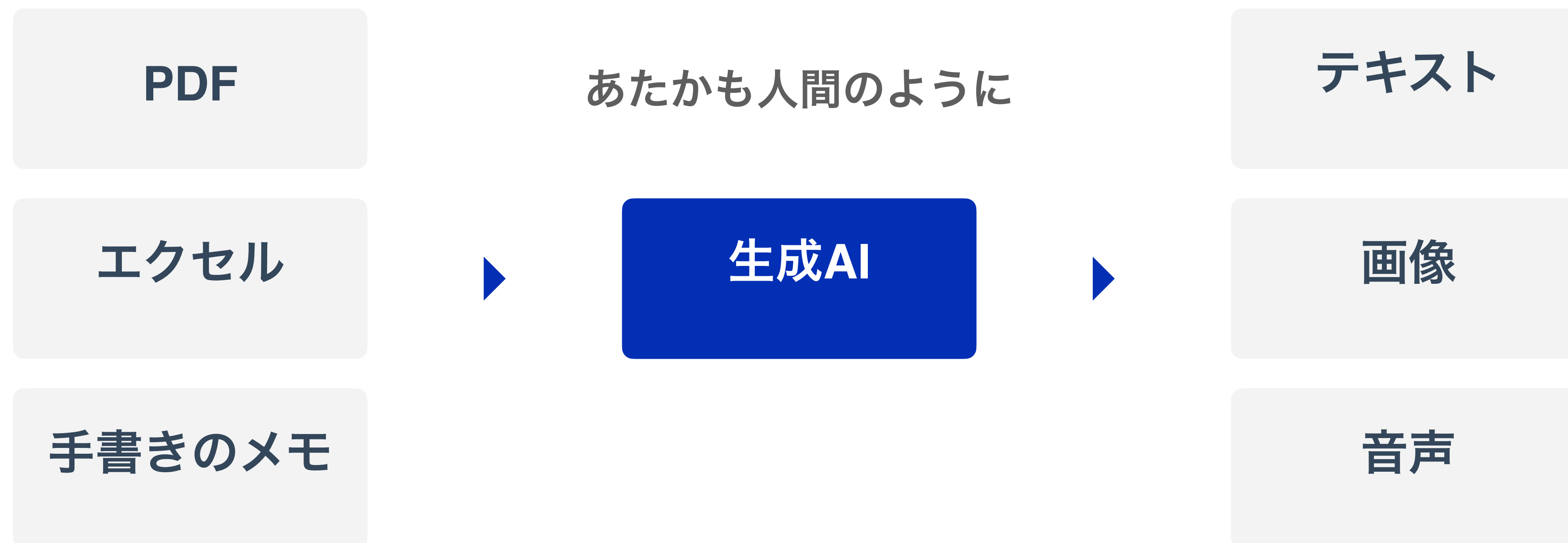
2

生成AIが存在しない回答を行うこと

3

生成AIが有害な回答を行うこと

- 生成AI（Generative AI）は、ユーザーが入力した情報に対して、テキスト、画像、音楽、映像などのコンテンツを生成することができる人工知能（AI）
- **事前に大量のデータを学習**（Pre-Trained）し、データの中に存在する潜在的なパターンや規則性を元にして、入力された情報に対して **「最も確からしい」内容を生成する**仕組み。



- OpenAI社により開発された対話型の人工知能（AI）
- 広範囲のトピックについて、ユーザーからの入力に対して人間のように自然な会話応答を生成することができる点が特徴
- 自然言語でAIと会話形式でのやりとりができるといった使いやすさから、サービス開始からわずか2か月でユーザー数1億人突破
- 大規模言語モデル（LLM）を基盤とし、膨大なテキストデータを学習に使用することでテキストを生成するいわゆるText-to-Textモデル

## 生成AIサービスの一例

### テキスト（文章）生成

※NTT、NEC、ソフトバンクなどの日本企業による  
国産の生成AIサービスの提供も予定されています。

- [ChatGPT](#) <チャット ジーピーティ>（米国・OpenAI社）
- [Google Bard](#) <グーグル バード>（米国・Google社）
- [Microsoft Bing](#) <マイクロソフト ビング>（米国・Microsoft社）

### 画像生成

- [Stable Diffusion](#) <ステーブル ディフュージョン>（英国・Stability AI社）
- [Midjourney](#) <ミッド ジャーニー>（米国・Midjourney社）
- [Bing Image Creator](#) <ビング イメージクリエイター>（米国・Microsoft社）
- [Adobe Firefly](#) <アドビ ファイヤーフライ>（米国・Adobe社）

### 音楽生成

- [MusicLM](#) <ミュージック エルエム>（米国・Google社）

### 映像生成

- [Kaiber](#) <カイバー>（米国・Kaiber社）

従来

問題にアプローチするために  
個別の専門的なAIを作成する  
（＝お金がかかる）

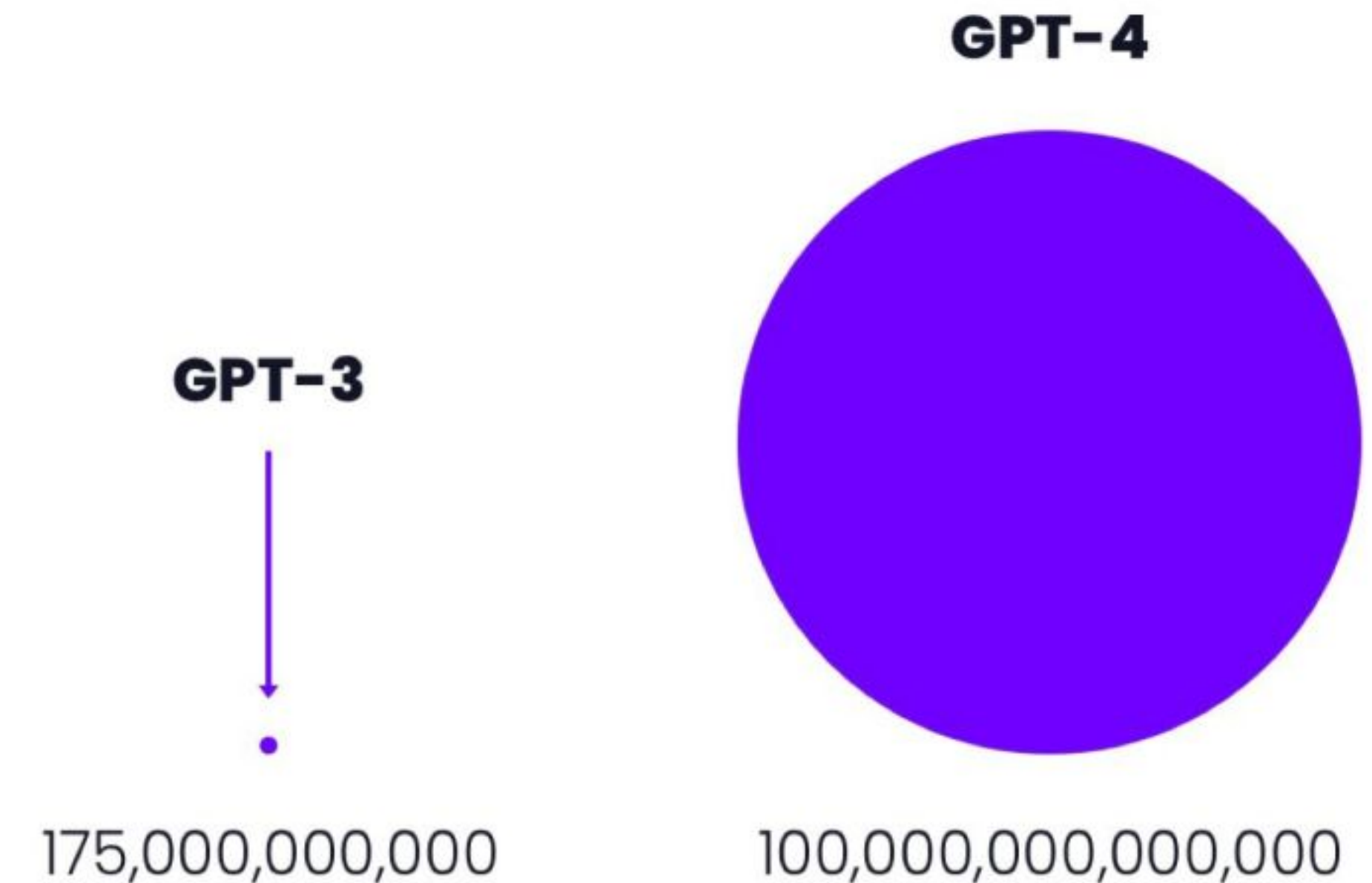


LLM

ドメイン知識を与えると  
汎用的に問題にアプローチする  
ことができる

- GAFAの大規模な投資によりインフラ（道路）が整備され、誰もが通れるようになった！
- 数値以外のデータも分析可能で、定性情報が多い人事労務領域でもDXが進展する
- 社内のエクセルやPDFも入力データとして取り扱えることから、業務効率化が進む

- テキストデータの学習に**対話データ**が使用されていることが特徴
- **GPT-4 はパラメータの数が桁違いで、精度が飛躍的に向上した。**  
(GPT-3.5 は 司法試験下位10%、GPT-4 は司法試験上位10%で合格)



- ハルシネーション...ChatGPTがもっともらしい嘘をつく
  - 学習データがない場合に無理に回答を生成するため
- 会話内容の記憶量に限界がある
  - 1回のやり取りに使用できる トークン数の限界
- 訓練データに含まれる偏見を反映する
  - 学習に使用されるデータは大量とはいえ有限なため

- 法律や医療、金融などの分野において出力内容をチューニングせず  
直接使用することを禁止している  
誤ったアウトプットの影響値が大きい分野
- 入力データは学習に使用することがある  
履歴と学習の無効化 / オプトアウト / APIの使用 いずれかで学習に使用させないことが可能

- **機密情報の漏洩**

不正競争防止法上の営業秘密としての保護を受けられなくなる可能性

- **個人情報の漏洩**

個人情報保護法に抵触するリスク

- **セキュリティ**

セキュリティポリシーの遵守

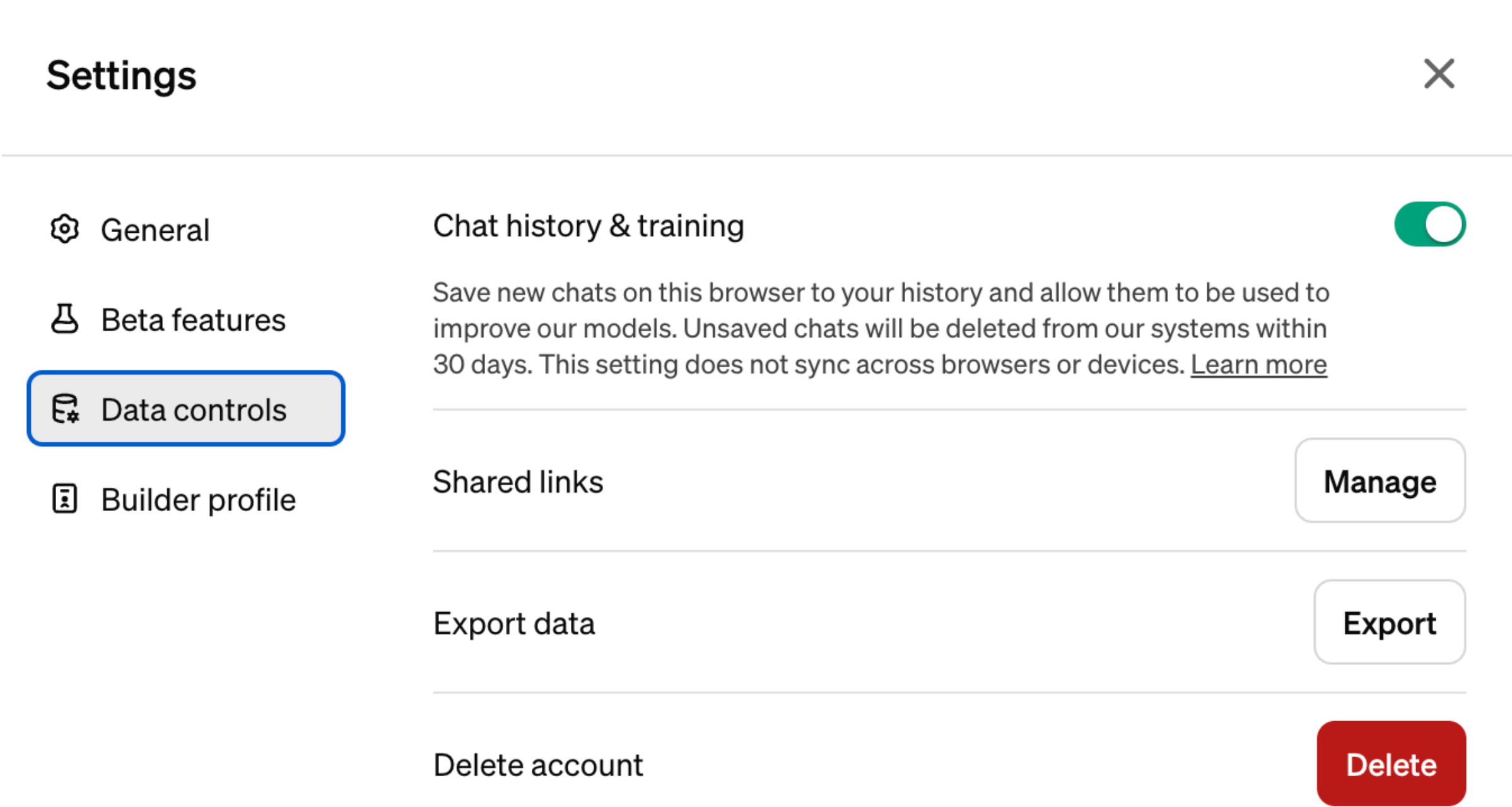
- **著作権法上の制約**

入力データ、プロンプト、生成データ、それぞれの著作権を考慮する必要がある

- 機密情報の漏洩

不正競争防止法上の営業秘密としての保護を受けられなくなる可能性

- オプトアウト設定



Current date: 2023/5/31

Instructions: Using the provided web search results, write a comprehensive reply to the given query. Make sure to cite results using [[number](URL)] notation after the reference. If the provided search results refer to multiple subjects with the same name, write separate answers for each subject.

Query: デートの最後に「月が綺麗ですね」と伝えられました。この発言にはどんな意味があるのでしょうか？

Reply in 日本語



「月が綺麗ですね」という発言は、日本の文化では特別な意味を持つことがあるのです。これは、小説家の夏目漱石に由来するとされています。彼が英語教師をしていた時、生徒が英語の「I love you」を「我、君を愛す」と直訳したところ、夏目漱石が「日本人はそんなことは言いません。月が綺麗ですね、とでも訳しておきなさい」と指摘したからです[5]。

したがって、「月が綺麗ですね」とは、「I love you」、つまり「愛しています」という意味を含んでいると解釈することができます[2,4]。

なお、このフレーズはロマンチックな雰囲気を作り出すために使われたり、直接的な愛の表現が難しい場合の照れ隠しだったりすることもあります[1]。また、その回答方法によって、愛情を受け入れるかどうかを示すことも可能です[2,3]。

したがって、デートの最後に「月が綺麗ですね」と伝えられた場合、それは愛の告白として受け取ることができるかもしれません。ただし、必ずしもそうであるとは限らず、その人の性格や状況によるので、注意が必要です。

デートの最後に  
「月が綺麗ですね」って言われました  
どういう意味だろう？

愛の告白かもしれません  
ただ、状況によるから注意してね

# ChatGPTに手伝ってもらおうとよいこと・そうじゃないこと



## アウトプットに用いる

ChatGPTは、生成AIであり、指示に応じて新たなテキストを作り出すことが得意  
アイデアの壁打ちやメール文の生成など、アウトプットをサポートする目的で用いるのが良い



## インプットに用いない

ChatGPTは、対話データを用いて、次に来る単語を推定している  
入力データに左右されるため、正確な情報の検索として用いるのは望ましくない

# ChatGPTに手伝ってもらおうとよいこと・そうじゃないこと



## アウトプットに用いる

ChatGPTは、生成AIであり、指示に応じて新たなテキストを作り出すことが得意  
アイデアの壁打ちやメール文の生成など、アウトプットをサポートする目的で用いるのが良い

## Deep Research !!

- ロールプロンプト
- スタンドार्टプロンプト

#マークダウンで情報整理を整理する

#PDCAを回す

#問い方を修正する場合、追加で質問するのではなく問いを編集する

(追加質問すると前のやり取りをまとめてインプットしてしまうため)

あなたは社会保険労務士です。

担当しているクライアントに対して下記の #件名 のメール本文を作成してください。

ただし、文面内で #必須項目 の内容に必ず言及してください。

#件名

年度更新と算定基礎届の提出が必要です

#目的

労働保険の更新手続である"年度更新"と、社会保険の更新手続である"算定基礎届"について案内すること

#必須項目

\* 必要提出書類

\* 提出期限

\* 代行手数料

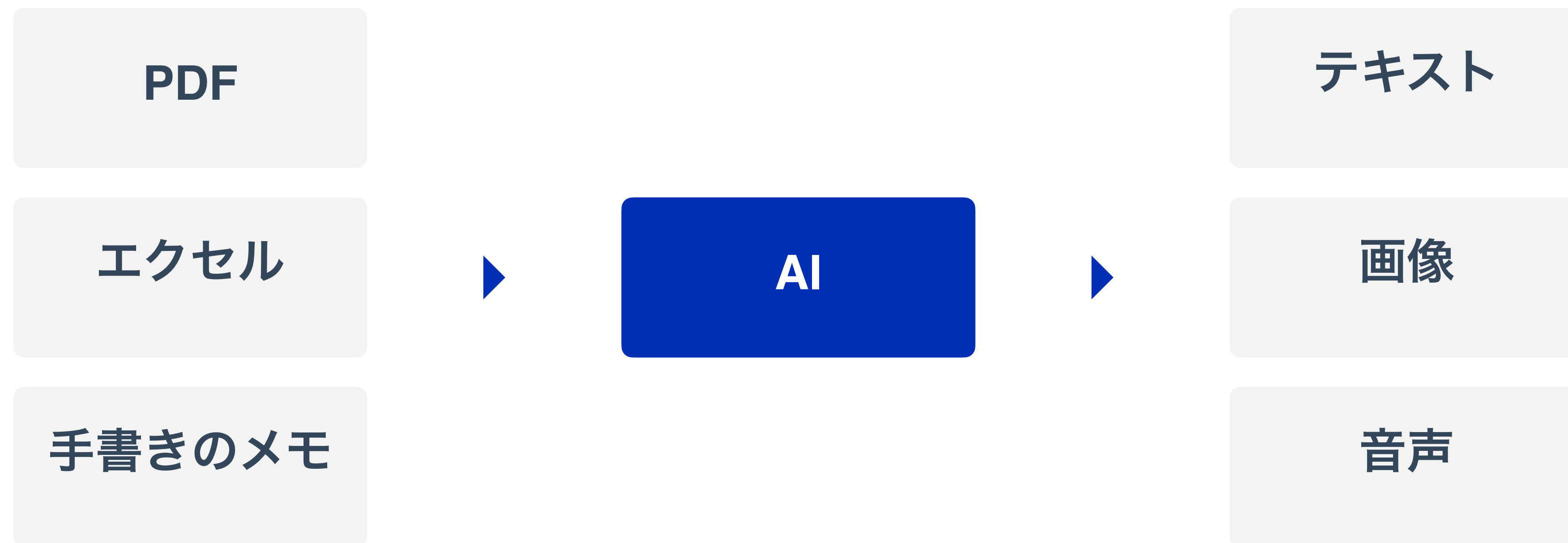
## より良い答えを生成させるための具体的な問いのTips

- 専門家として振る舞わせる（特定の専門領域に回答を偏らせる）  
→ **ロールプロンプティング**
- 情報確度の高さを言及させる
- 回答形式を固定させる → **アシスタントプロンプト**
- 回答例を教えて精度を上げる → **few shot learning**
- 論理的に解答させる → **zero shot CoT**
- タスクの種類を明示する（生成タスク、修正タスク）

**得たい情報を得られるように、出力内容を適切に限定すること**

# 社労士業務との関連

# 入力データと生成データのバリエーション向上

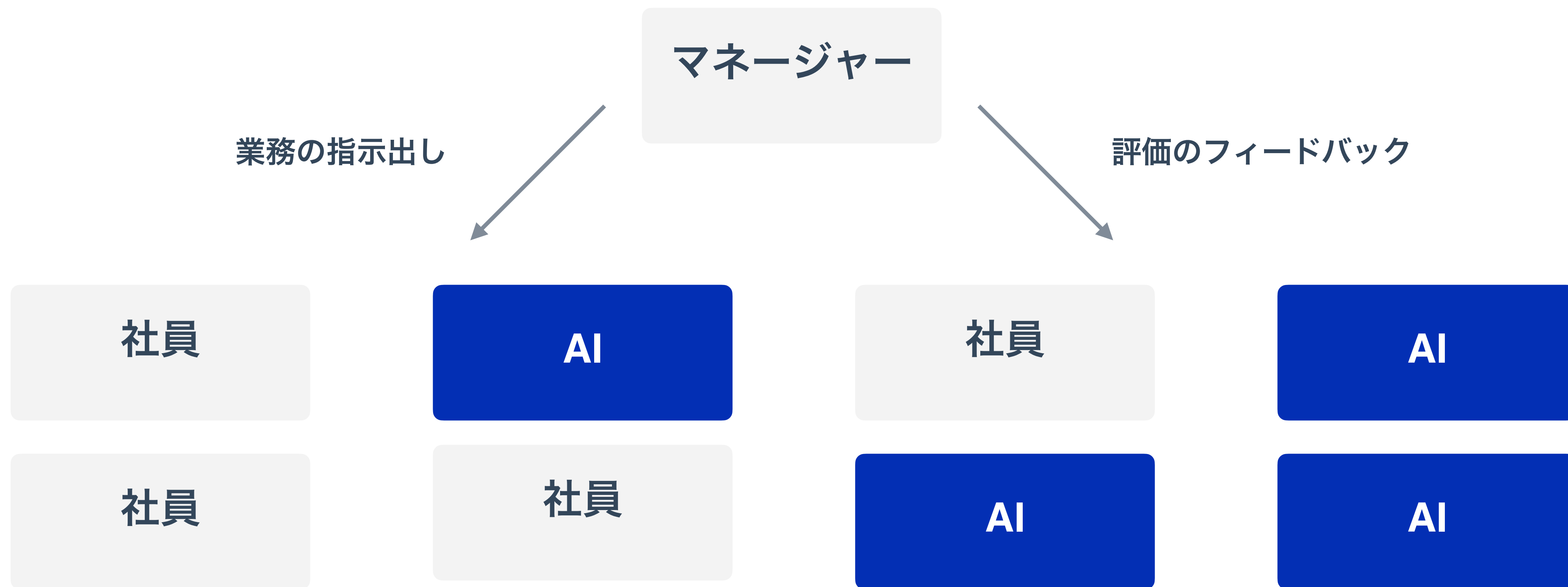




- ・ 予算配分が変わる
- ・ 「人でなければできない仕事」の範囲が大幅に狭くなる
- ・ 付随して、人材流動性の向上（退職、解雇）にかかる社労士の個別業務は直近で増加する

**ChatGPTは「離職しない、24時間働ける最強の部下」と表現されることも**

## AIをマネジメントする能力＝プロンプトエンジニアリング



人の「育成」過程に課題が生じる

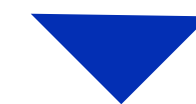
離婚

交通事故

相続

対話型AIを利用した法律相談チャットがはじめに取り扱う分野

- 関係者が限定され、選択肢のパターンが明確
- 判例の蓄積により判断の相場が明確になっている
- ネガティブな内容でありAIの方が相談しやすい



人によるコミュニケーションが重要である  
人事労務分野はChatGPTとの相性が良い

「顧客の問いに答える」から「顧客と一緒に問いを立てる」へ

**良質な解を持った上で、良質な問いを手助けすること**

1号業務

申請書類の作成・提出  
紛争代理

2号業務

帳簿書類の作成

3号業務

相談または指導

AIが代替する業務

「処理を処理する」

「問いに答える」

1号業務

申請書類の作成・提出  
紛争代理

2号業務

帳簿書類の作成

3号業務

相談または指導

AIが代替する業務

ツールにより効率化  
→AIがさらに効率化

「問いに答える」

## 偽装請負に関するChatGPTの回答例



偽装請負を避けるために、以下の具体的な注意点を守ることが重要です。



1. 業務委託契約書の作成：業務委託契約書を正しく作成することは、偽装請負を避けるための最初のステップです。契約書には労働者の指揮命令権が請負事業者にあり、発注者はこれを行うことができないことを明記することが必要です。また、その都度の指揮命令を行わなくても発注の目的を達せられるよう、契約書に仕様書を添付し、発注内容を詳細に合意することが必要です[3]。
2. 指揮命令の扱い：請負契約では、発注者は請負労働者に直接指揮命令をすることができません。指揮命令、つまり、業務の遂行方法や勤務時間等の指示命令を誰が行うのかによって異なります[10]。
3. 業務の自己完結性：請負契約の業務は、請負業者が自身で完結できるものでなければなりません。発注者が請負業者に対して具体的な業務内容を指示するのではなく、業務の結果だけを求める形であるべきです[2]。

偽装請負と判断された場合のリスクは以下のとおりです。

1. 法律による罰則：偽装請負は労働法違反となり、罰則が課される可能性があります[5]。
2. 信頼性の失墜：企業としての信頼性やブランドイメージが損なわれ、ビジネスに悪影響を及ぼす可能性があります。

参考になるページのURLは以下のとおりです。

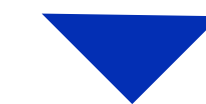
- <https://aglaw.jp/gisouukeoi-chuiten/>
- <https://www.kisoku.jp/jouhou/ukeoi.html>
- <https://www.businesslawyers.jp/practices/1446>

私が提供した情報の正確度は10です。

## 前提知識の学習（＝ファインチューニング）

## やWEBブラウジングにより、

## 回答の精度は高まっていく



## 「問いへの答え方」より

## 「問い方」と「答えの確かめ方」

## が重要になる

## 社労士の3つの役割

1. 単純な問いの場合

**正確かつ適切な回答を行う役割**

2. 意見・ポジションを伴う場合

**責任を負う・ポジションを取る役割**

3. 質問として未成熟 / 未表現な場合

**顧客の問いを発見・翻訳し、  
適切な回答に導くという役割**

AI

答え

問い

顧客

答えが正しいかどうか？

答えに責任を負えるか？

士業

正しい答えにつながる問いか？

1. 単純な問いの場合

正確かつ適切な回答を行う役割

労働置換型

2. 意見・ポジションを伴う場合

責任を負う・ポジションを取る役割

3. 質問として未成熟 / 未表現な場合

顧客の問いを発見・翻訳し、  
適切な回答に導くという役割

労働補完型

# 社労士が主体的・積極的にリードしていきましょう

## ■ 本学の学生や教職員はどう対応したらよいか

しかしながら、生成系AIを有害な存在であるとして利用禁止する（イタリア、米国の事例など）だけでは問題は解決しません。秘密裏に開発が進行する可能性や、地下で悪用されることも懸念されます。人類はこの数ヶ月でもうすでにルビコン川を渡ってしまったのかもしれないのです。むしろ、**どのようにしたら問題を生じないようにできるのか、その方向性を見出すべく行動することが重要**であると思います。何にせよ、大きな変革の時期に来ていると考えられますので、本学構成員の皆様は、この変化を傍観するだけでなく、**大規模言語モデルに「創発」（能力が突然飛躍的に向上すること）が起きた<sup>3</sup>原因を考察**したり、生成系AIがもたらす様々な社会の変化を先取りし、積極的に**良い利用法や新技術、新しい法制度や社会・経済システムなど**を見出していくべきではないでしょうか。今後、生成系AIの活用法や問題点、改善策などについて、**学内で**（本部・教育システム整備検討WG、情報システム本部などを介して）**議論の機会を設ける予定**です。このような対話を通じて、是非社会とともにより良い世界の構築に貢献して頂きたいと願っています。

<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/docs/20230403-generative-ai>

ありがとうございました